

東京 2020 パラリンピック・代表候補選手選考基準

表記大会の候補選手選考については、以下の基準を基に強化・育成部会が選考し、(公財)日本パラリンピック委員会に推薦する。

共通基準

下記基準を満たす者を選考対象とする。

1. 本連盟強化指定選手である者。
2. 2020年12月31日時点で18歳以上である者。
3. 国際的なクラス分けにおいて、'Confirmed'もしくは'Review'と判定されている者。
4. 2019年1月1日以降のUCI公認の国際的なパラサイクリング大会(世界選手権、ワールドカップなど)に1回以上出場している者。
5. 日本代表としてふさわしい言動・態度を備えている者。
6. 強化の方針・指示に従う事を承諾した者。

共通基準(3)、(4)については、選考時に満たしていない者でも、2020年5月末までに確実に満たすことが見込まれる選手についても選考対象とする。

選考基準

国別参加枠数が決定次第、共通基準を満たす者のうち、2018年1月1日から国別参加枠数決定までの期間の成績により、以下の通り選考する。

・男女別参加枠数が1の場合

1. 参加枠数配分の算出の基となる、2020年UCI混合国別ランキング対象大会におけるUCI獲得ポイント1位の選手を選考する。

・男女別参加枠数が2以上の場合

以下の1, 2の順に選考する。

1. 参加枠数-1の枠数について、2020年UCI混合国別ランキング対象大会におけるUCI獲得ポイント上位の選手を選考する。
2. (1)で選考されなかった選手のうち、UCI登録国際大会、本連盟、JCFおよびJCF加盟団体主催の大会の成績と、直近の世界選手権の成績を比較し、東京パラリンピックにて入賞以上が見込める選手1名を選考する。なお、比較検討する世界選手権の成績は、東京パラリンピックにて適用されるクラス混合および係数(UCI規則16.1.005)を考慮する。該当する選手が複数名いる場合は、入賞可能性のある種目数、順位等がより高い選手を選考する。

・補欠選手について

上記基準にて選考されなかった選手を対象に、男女1名ずつ補欠選手を選考する。選考では

2020年UCI混合国別ランキング対象大会におけるUCI獲得ポイントを優先する。

・タンデムパイロットについて

視覚障がいBクラスの選手が選考された場合、パイロットとなる選手を別途選考する。

UCI規則(16.3.003、004、005、006)を満たし、かつ選考されたBクラスの選手とペアを組みポイントを獲得し、入賞可能性があるパイロットを優先する。

選考除外

以下の選手は選考から除外する。

1. アンチドーピング規定に従わない者。
2. 強化の方針・指示に従わない等、チーム行動に不適格と見なされる者。
3. 代表として不適格な言動・態度が認められる者。